



南小だより

鶴岡市立櫛引南小学校
発行日 令和5年9月27日

収穫の秋、実り多い2学期に

例年以上に残暑の厳しい9月でしたが、学校の周りの田んぼでは稲刈りも始まり、ようやく秋への季節の移り変わりを感じるようになってきました。

2学期がスタートして1ヶ月が経過し、令和5年度も折り返し点を迎えています。熱中症やコロナ感染等の対策に気を配りながら、学校では様々な教育活動に取り組んでいます。

1学期に行った水泳の学習では、自分の目標に向かって、どの学年も熱心に泳ぎや潜る練習に取り組みました。初めは水を怖がっていた1年生が本プールに入れるようになったり、泳げる距離が10mだった子が25m泳げるようになったり、バタフライなど新しい泳ぎ方を身に付けたり、水泳大会で新記録が続出したりたくさんの成果を残すことができました。「潜れるようになったよ!」「10m泳げたよ!」「今日、25m泳げたよ!」など、自分の伸びや成長を喜ぶ姿を毎時間のように見せてもらいました。こうした成果が子ども達の達成感や自信となり、次なる学習や活動のエネルギーとなっていくのでしょうか。成長を目の当たりにできたことをうれしく思います。



児童会では、毎朝あいさつ運動を展開しています。運営委員会の子どもが廊下に立ち、あいさつの声掛けをしたり、あいさつの上手な人を見つけて昼の放送で紹介したりと、学校の中でも明るいあいさつが広がるように一生懸命取り組んでいます。また、エコ活動の取り組みについても、クイズを入れながら、子どもならではの目線で全校に提案してくれました。

2学期はこのように、めあてや見通しを持ちながら、子どもの育ちにつながるような取り組みを展開していきたいと考えています。様々な教育活動を通して、自分や友だちの良さに気づきお互いを認め合ったり、「できた」「わかった」という達成感や成就感を味わったり、協働することの良さを体感したりしながら、「やさしさ」「かしこさ」「たくましさ」をさらに育んでいきたいと思えます。櫛引の美味しいりんごやぶどう、梨に負けないくらい、70名の南小の子ども達も「実りの秋」となりますよう取り組んでまいりますので、引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 岡部 貞二

10月からの秋の学校行事について（お知らせ）

コロナが5類になったことで、学校行事も昨年度までとは異なる形で実施するものもあります。詳しくは各種案内文書等でご確認ください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ◆10/4(水) 5年音楽交流会(荘銀タクト) … 5年保護者の方も入場できます。
- ◆10/5(木)~6(金) 6年修学旅行 … 山形県内(内陸方面)一泊二日での実施
- ◆10/13(金) フリー参観・マラソン記録会 … 参観人数の制限なし、地域の方にも案内
- ◆11/11(土) みなみっこふれあい祭・創立60周年式典 … 児童の家族の人数制限なし